

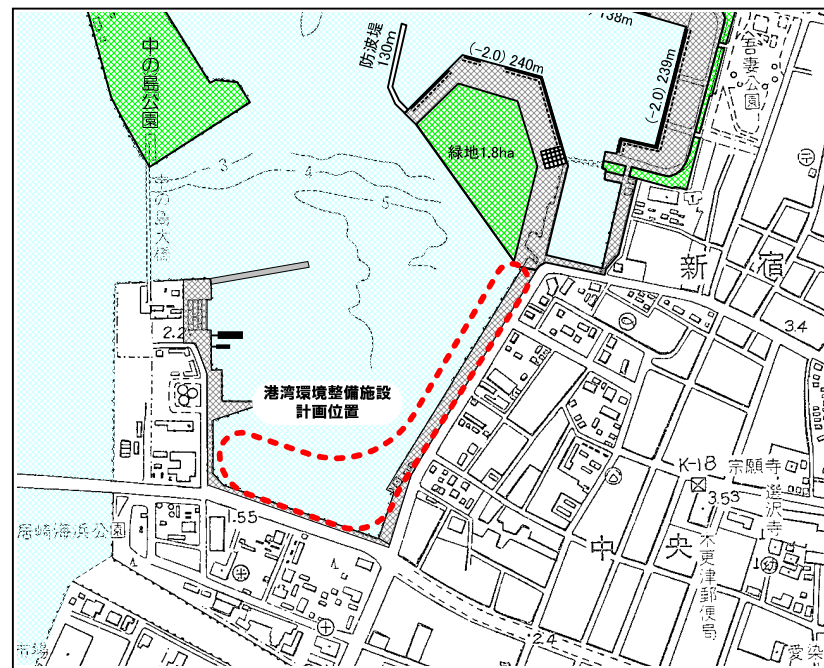
## 8 - 4 港湾環境整備施設（緑地）計画

### (1) 既存緑地の整備状況

吾妻地区緑地整備状況

緑地名	種類	面積	備考
(仮称)内港公園	親水緑地	0.5ha	工事中
		1.6ha	工事中
吾妻緑地	修景緑地	0.4ha	既設
合計		2.5ha	

### (2) 整備計画位置



### (3) 必要規模の検討

#### 1) 緑地利用者数の算定

利用圏人口

背後都市の人口及び将来推計人口

	総人口(人)						
	2005年 (H20.4.1)	2010年 (H22)	2015年 (H27)	2020年 (H32)	2025年 (H37)	2030年 (H42)	2035年 (H47)
木更津市	122,234	120,977	118,721	115,283	110,868	105,743	100,219
君津市	90,977	89,254	86,958	84,000	80,559	76,670	72,427
富津市	50,162	47,390	44,532	41,462	38,298	35,106	31,875
合計	263,373	257,621	250,211	240,745	229,725	217,519	204,521

資料：千葉県市町村の将来推計人口 職員能力開発センター 平成21年2月

#### 緑地利用者数の推計

背後都市人口(H32)：240,745人

緑地利用者率：10% (想定)

年間利用回数：12回/年 (想定)

年間緑地利用者数の推計

	背後都市 人口(人)	緑地利用者率	年間利用回数	年間緑地 利用者数(人)
H32	240,745	10%	12	288,894

#### 2) 吾妻地区港湾緑地の必要規模の算定(休息タイプの場合)

緑地必要面積(休息タイプの場合)

= 年間利用者数 × 日ピーク率 × 1人あたりの利用面積 ÷ 施設回転率

	年間緑地 利用者数(人)	日ピーク率	1人あたりの 利用面積	施設回転率	必要面積(ha)
H32	288,894	1/100	30㎡	2	4.3

#### 3) 吾妻地区新規緑地面積の算定

吾妻地区緑地整備計画

必要面積(ha)	既存緑地	新規緑地(ha)
4.3ha	2.1ha	2.0~2.5ha

## 8 - 5 大規模地震対策施設計画

### (1) 必要規模の検討

整備必要岸壁延長：264m

既設耐震強化岸壁：(-7.5m)130m

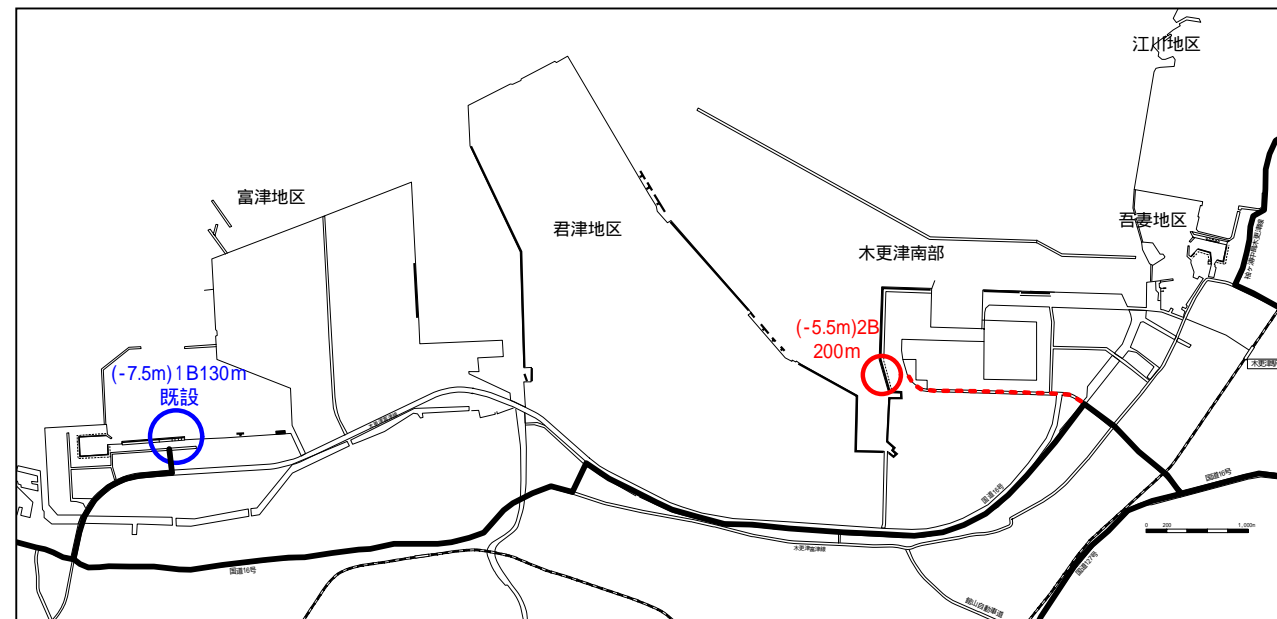
新規耐震強化岸壁延長：264m - 130m = 134m

緊急物資等輸送用岸壁の必要整備量

背後圏	背後圏人口 (H17国勢調査)	被災人口 (×30%)	必要となる緊急 物資輸送量 (×40kg/人日)	耐震強化岸壁での 緊急物資搬入量 (×10%)	必要バース延長 (÷250ト)×170m
木更津市	322,481 人	96,744 人	3,870 ト/日	387 ト	264m
君津市					
富津市					
袖ヶ浦市					

### (2) 整備計画位置

水深 5.5m 岸壁 100m × 2 バース



## 8 - 6 交流厚生用地計画

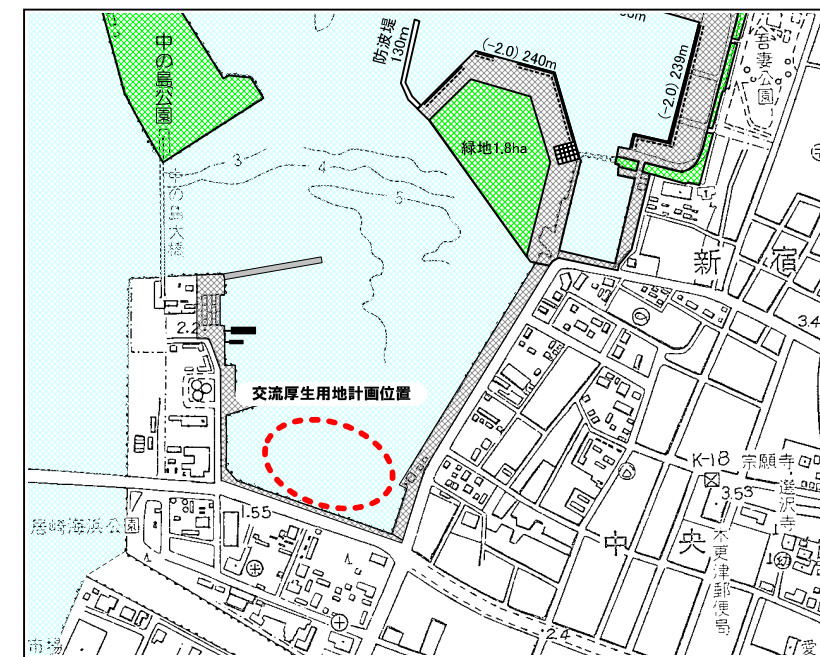
### (1) 吾妻地区交流厚生用地の施設内容(案)

交流拠点の施設内容(案)

対象者	施設内容
市外・県外客	<ul style="list-style-type: none"> <li>●地元特産品の販売所(あさり等の水産物、農産物)</li> <li>●飲食店</li> <li>●観光情報センター</li> <li>●休憩所</li> <li>●地域の歴史や文化の展示施設等</li> </ul>
市民	<ul style="list-style-type: none"> <li>●休憩所</li> <li>●飲食店</li> <li>●地元特産品の販売所(あさり等の水産物、農産物)等</li> </ul>
ビジター艇利用者	<ul style="list-style-type: none"> <li>●給油・給水</li> <li>●休憩所(シャワー付仮眠室)</li> <li>●観光情報センター</li> <li>●飲食店</li> <li>●地元特産品の販売所(あさり等の水産物、農産物)等</li> </ul>

他港の既存施設の整備事例を参考に作成

### (2) 整備計画位置





(3) 施設規模の検討

建物(延床)面積の算定

既存施設の道の駅の建物(延床)面積は以下のとおりである。既存施設の建物(延床)面積は、概ね1,500㎡前後となっている。

よって、今回計画する吾妻地区における施設面積も1,500㎡を確保するものとする。

参考：道の駅の施設規模

施設名	建物(延床)面積
とみうら「枇杷倶楽部」	1,460㎡
富楽里とみやま	1,829㎡
ちくら・潮風王国	1,692㎡

駐車場の規模算定

既存施設の道の駅における駐車場の規模は以下のとおりである。本検討においては既存施設20ヶ所の平均をもとに規模を算定すると約4,000㎡が必要となる。

乗用車 100台 (= 100台 × 21.9㎡/台 = 2,190㎡)

大型車 10台 (= 10台 × 139.8㎡/台 = 1,398㎡)

身障者用 2台 (= 2台 × 24.5㎡/台 = 49㎡)

合計：3,637㎡ 4,000㎡

交流拠点用地必要規模

前項での検討結果より、交流拠点用地の必要規模は概ね7,000㎡を確保するものとする。

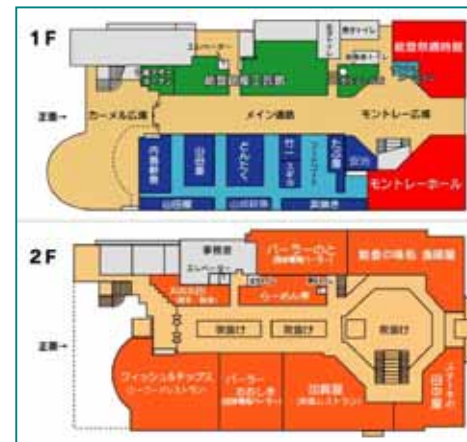
	必要面積	備考
建物面積	1,500㎡	
駐車場	4,000㎡	
緑地・通路等	1,500㎡	(建築面積 + 駐車場) × 30%程度
合計	7,000㎡	

【海の駅(わんど)(青森県)】



所在地	青森県鰺ヶ沢町
敷地面積	約8,000m2
建築面積	約1,450m2
駐車場規模	大型車5台 普通車98台

【七尾フィッシャーマンズ・ワーフ(能登食祭市場)(石川県)】



所在地	石川県七尾市
敷地面積	6,742m2
建築面積	2,863m2 (延床面積5,384m2 2階建)
駐車場規模	大型車15台 普通車200台

【氷見フィッシャーマンズ・ワーフ(海鮮館)(富山県)】



所在地	富山県氷見市
敷地面積	約5,600m2
建築面積	約2,500m2
駐車場規模	大型8台 普通車160台

【若狭フィッシャーマンズ・ワーフ(福井県)】



所在地	福井県小浜市
敷地面積	約5,000m2
建築面積	約2,000m2
駐車場規模	普通車200台